

調査の概要

調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

この調査は、県内の男女の男女共同参画社会に関する意識を調査し、今後、男女共同参画社会基本法に基づく男女共同参画計画の改定や男女共同参画関係施策の基礎資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ①男女の平等
- ②結婚・家庭に関する意識
- ③子ども・教育
- ④就業
- ⑤政策方針決定・女性の活躍推進
- ⑥仕事と生活の調和（男性の働き方の見直し）
- ⑦防災
- ⑧男女共同参画社会

(3) 調査の設計

- ①調査地域：富山県全域
- ②調査対象：満20歳以上の男女
- ③標本数：1,200人（男女各600人）
- ④抽出方法：層化副次無作為抽出法
- ⑤調査期間：平成27年10月27日～11月24日
- ⑥調査方法：調査員による留置調査

(4) 調査実施機関

株式会社ラックス

(5) 回答結果

標本数	1,200
回収数	1,010 (84.2%)
回収不能	190 (15.8%)
有効回答	1,000 (83.3%)

※回収不能内訳：転居=14人、長期不在=15人、一時不在=11人、住所不明=2人、拒否=133人、調査不能=4人、病気等=11人

2 調査対象の特性

性別	(%)	実数
男性	48.8	488
女性	51.2	512
計	100.0	1,000

年齢	(%)	実数
20～29歳	10.6	106
30～39歳	15.3	153
40～49歳	20.1	201
50～59歳	19.2	192
60～69歳	25.3	253
70歳以上	9.5	95
計	100.0	1,000

職業	(%)	実数	
自営業主	農林漁業	0.7	7
	商工サービス業	3.9	39
	自由業	3.4	34
家族従業者	農林漁業	0.1	1
	商工サービス業	1.1	11
	自由業	1.1	11
雇用者	管理職	7.1	71
	専門技術職	18.7	187
	事務職	15.2	152
	労務職	17.2	172
無職	主婦・主夫	17.4	174
	学生	0.6	6
	その他の無職	7.9	79
無回答	5.6	56	
計	100.0	1,000	

本人が雇用者である場合の雇用形態	(%)	実数
常勤（フルタイム）	74.6	434
非常勤（パート・アルバイトなど）	17.7	103
その他	1.0	6
無回答	6.7	39
計	100.0	582

本人が雇用者である場合の職業分野	(%)	実数
農林漁業	0.9	5
建設業	7.9	46
製造業	24.2	141
情報通信業	2.4	14
運輸業	3.6	21
卸売・小売業	6.4	37
金融・保険業	4.0	23
医療・福祉業	14.1	82
サービス業	15.5	90
公務	9.1	53
その他	6.9	40
無回答	5.2	30
計	100.0	582

結婚の状況	(%)	実数
結婚している	65.2	652
結婚していたが、死別・離別した	7.4	74
結婚していない	25.4	254
無回答	2.0	20
計	100.0	1,000

配偶者（夫または妻）の働き方	(%)	実数
自営業主	8.3	54
家族従業者	3.5	23
雇用者	54.0	352
無職	28.1	183
無回答	6.1	40
計	100.0	652

配偶者が雇用者である場合の雇用形態	(%)	実数
常勤（フルタイム）	66.8	235
非常勤（パート・アルバイトなど）	30.4	107
その他	1.7	6
無回答	1.1	4
計	100.0	352

配偶者が雇用者である場合の職業分野	(%)	実数
農林漁業	0.3	1
建設業	6.3	22
製造業	26.4	93
情報通信業	2.6	9
運輸業	4.0	14
卸売・小売業	6.3	22
金融・保険業	2.6	9
医療・福祉業	12.5	44
サービス業	16.5	58
公務	11.1	39
その他	8.2	29
無回答	3.4	12
計	100.0	352

子どもの状況	(%)	実数
いる	65.3	653
いない	30.8	308
無回答	3.9	39
計	100.0	1,000

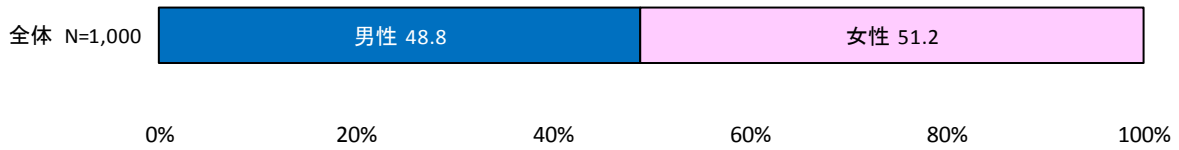
世帯状況	(%)	実数
単身世帯（1人）	6.2	62
1世代世帯（夫婦のみ）	20.3	203
2世代世帯（親と子ども）	44.7	447
3世代世帯（親と子どもと孫）	19.0	190
その他	5.9	59
無回答	3.9	39
計	100.0	1,000

市部・郡部	(%)	実数
市部	91.6	916
郡部	8.4	84
計	100.0	1,000

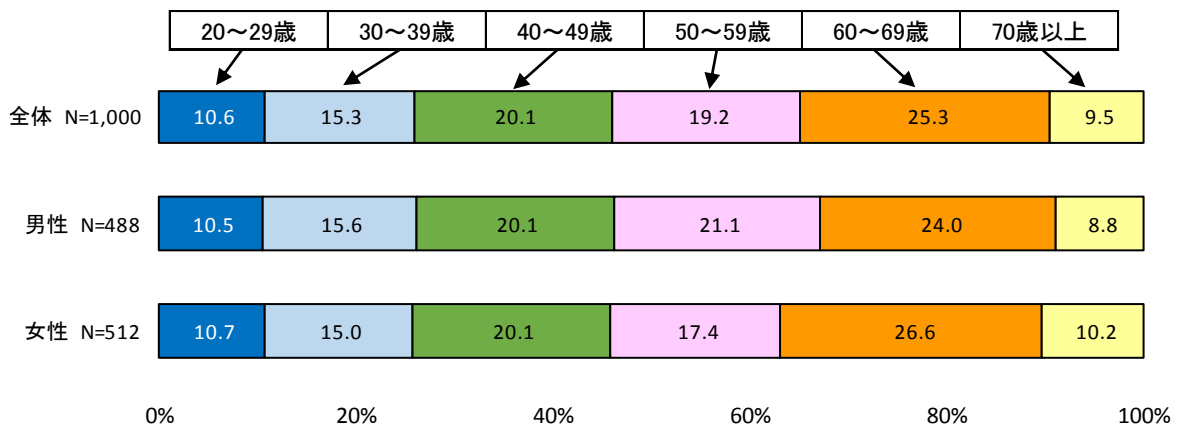
地域	(%)	実数
富山地域	36.8	368
高岡地域	30.9	309
魚津地域	19.1	191
砺波地域	13.2	132
計	100.0	1,000

3 男女別調査対象の特性

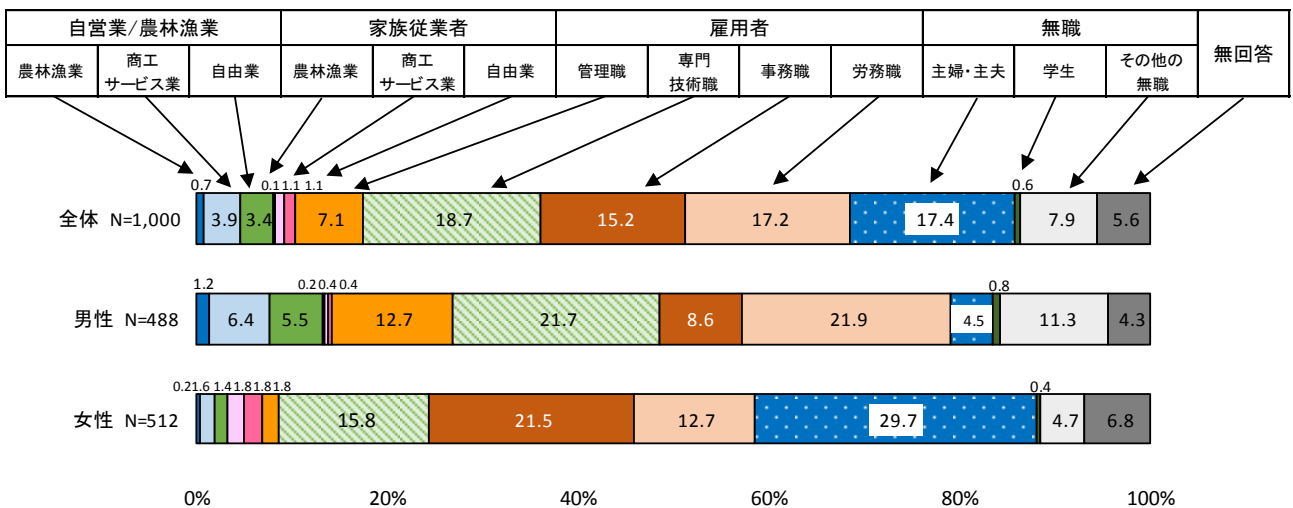
性別



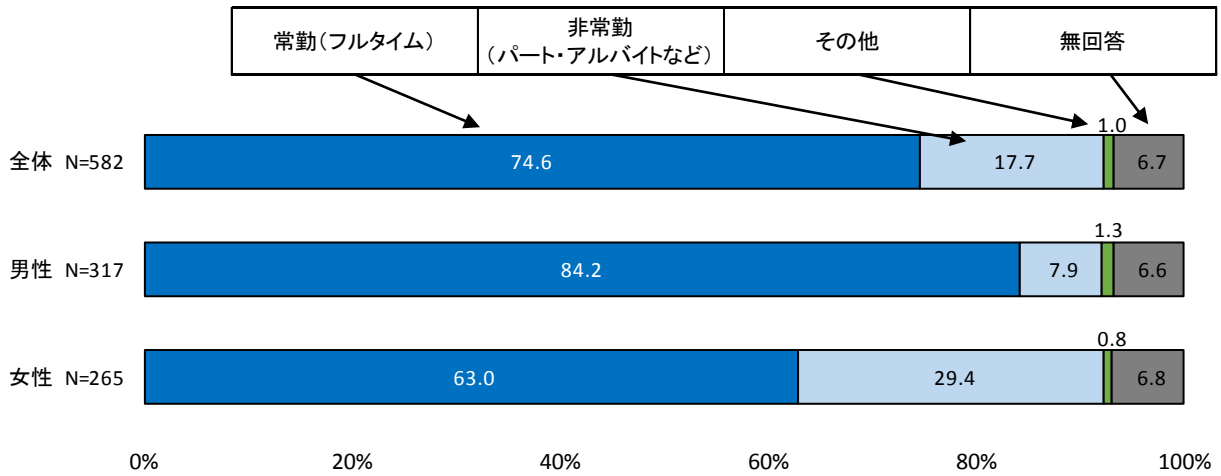
年齢



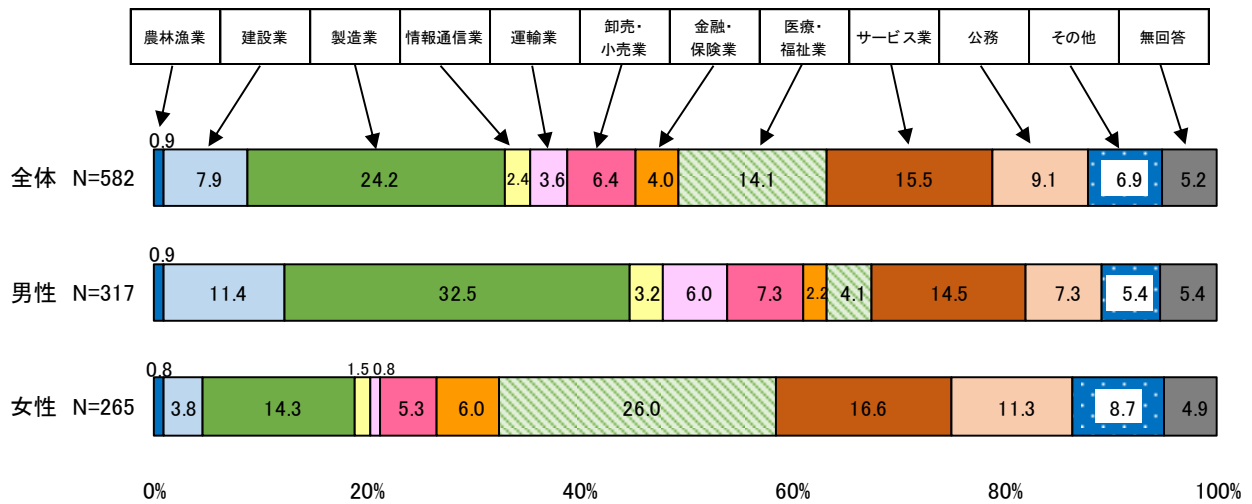
職業



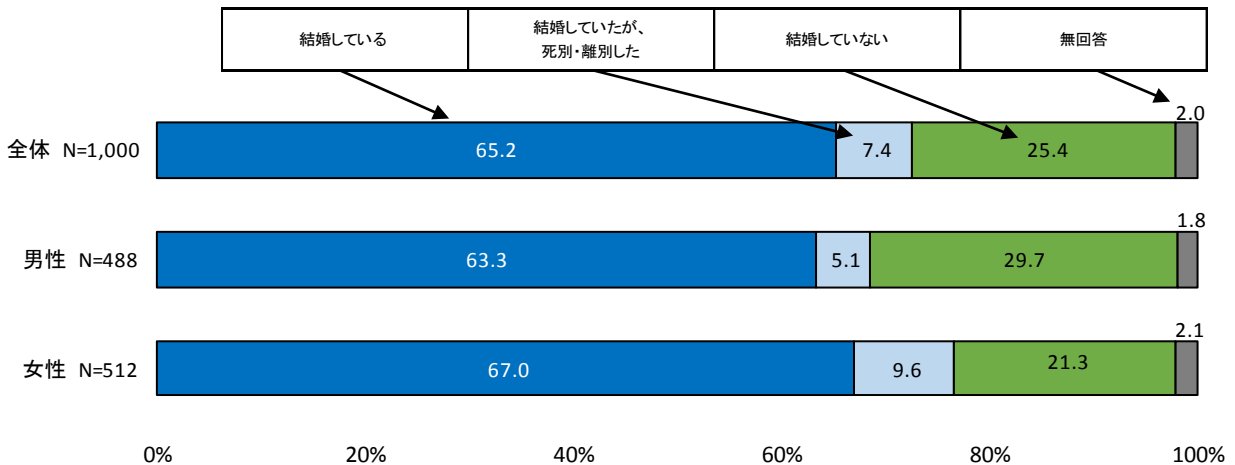
本人が雇用者である場合の雇用形態



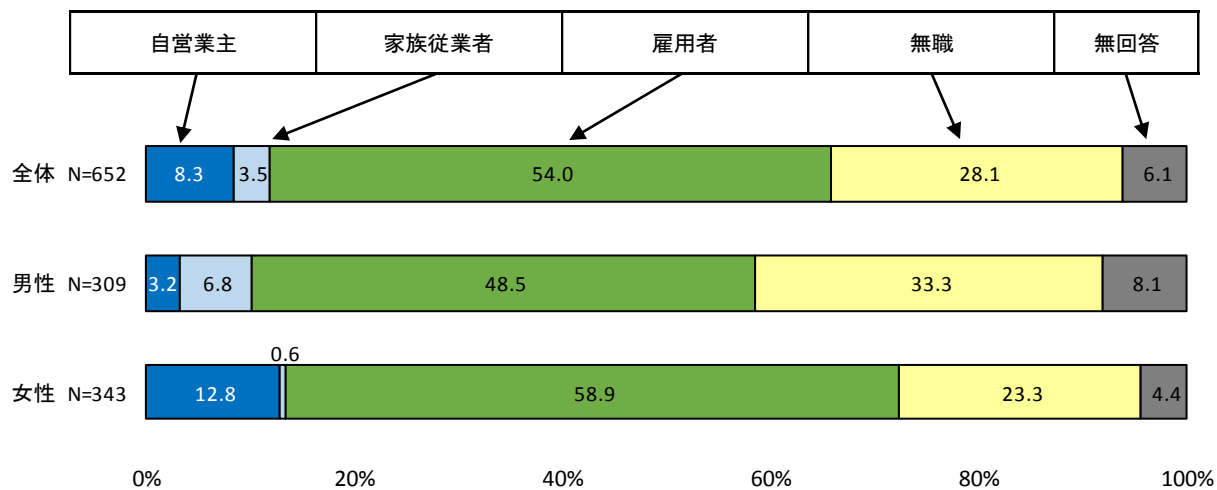
本人が雇用者である場合の職業分野



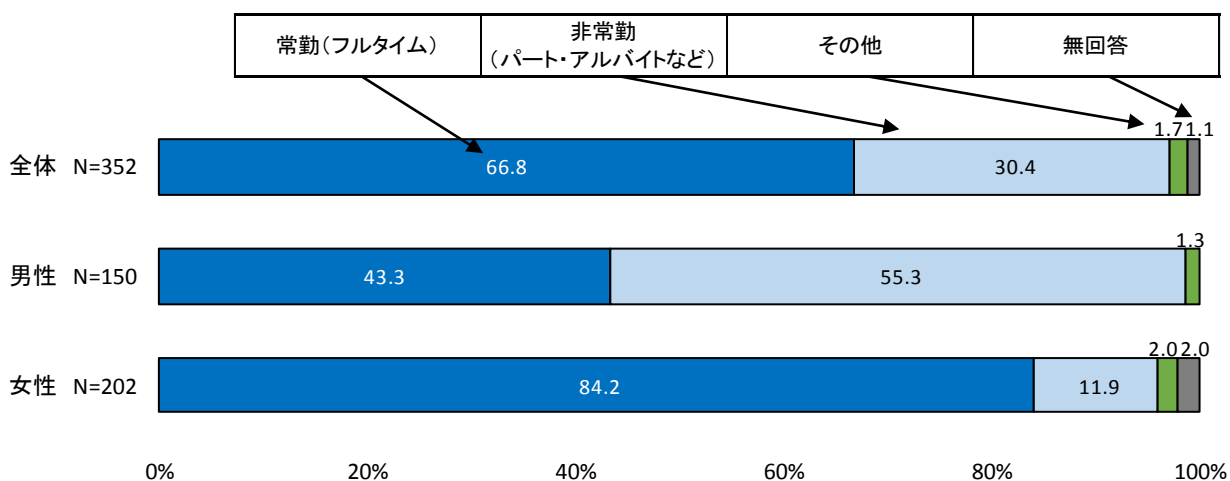
結婚の状況



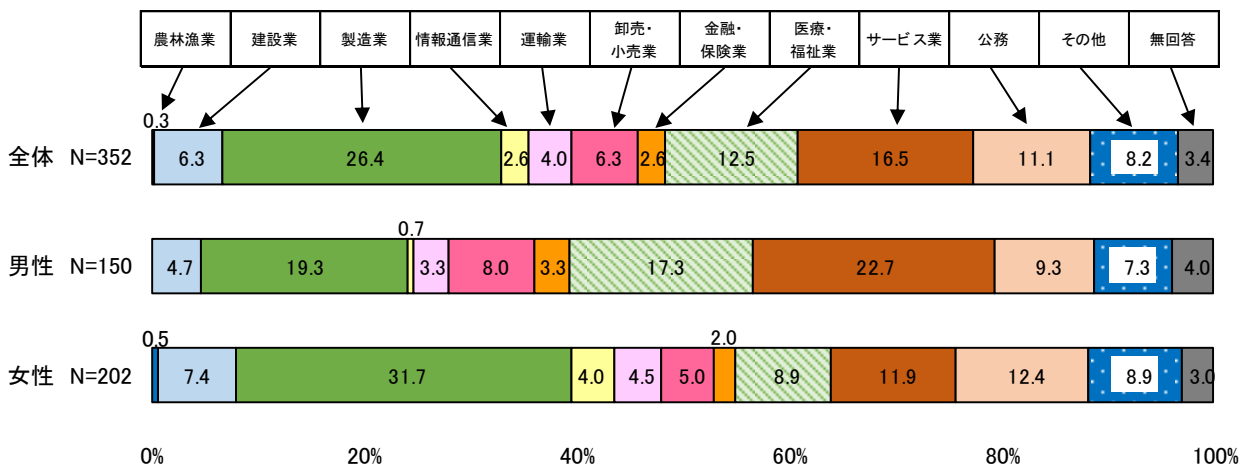
配偶者（夫または妻）の働き方



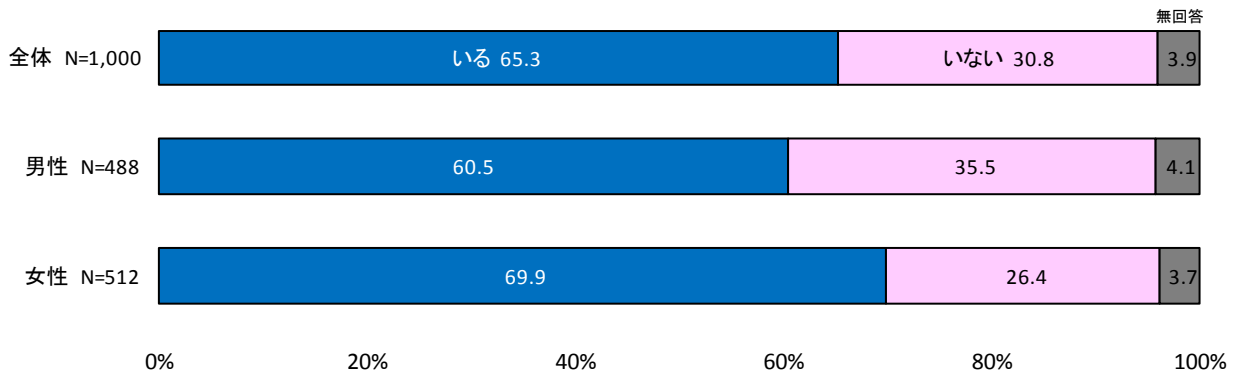
配偶者が雇用者である場合の雇用形態



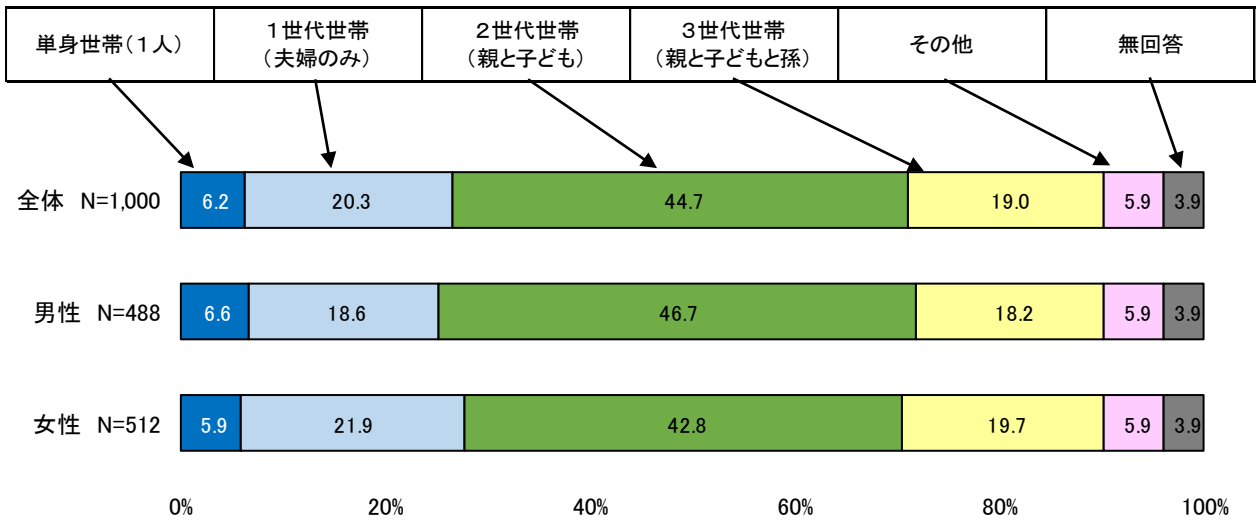
配偶者が雇用者である場合の職業分野



子どもの状況



世帯状況



4 サンプル・デザイン

- (1)母集団 富山県内の市町村に居住する満20歳以上の男女
(2)標本数 1,200 (男女各600人)
(3)地点数 10市(110地点) 5町村(10地点) 計 15市町村 (120地点)
(4)抽出方法

①層化副次(2次)無作為抽出法

富山県内の市町村を、市または郡を単位にして、次の4地域に分類した。

- ・富山地域＝富山市
- ・高岡地域＝高岡市、射水市、氷見市
- ・魚津地域＝魚津市、滑川市、黒部市、中新川郡、下新川郡
- ・砺波地域＝砺波市、小矢部市、南砺市

各地域についてはさらに市部と郡部の町村部に分類し、市については人口10万人以上の市(富山市、高岡市)と人口10万人未満の市に分類し、それぞれ層とした。

②標本数の配分

各地域、各市郡別の層における推定母集団数(平成27年10月1日現在の20歳以上の人口数)の大きさにより、1,200の標本数を比例配分した。

③抽出の方法

- (ア)第1次抽出単位(調査地点)として、平成22年国勢調査時に設定された調査区を使用し、調査地点となる調査区の抽出は、各層ごとに1調査地点当たりの標本数が9~11程度になるように層での抽出調査地点数を算出し、各層ごとに

$$\frac{\text{層における国勢人口数計}}{\text{層での抽出調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$

を算出して確率比例抽出法によって抽出した。

- (イ)抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、平成22年国勢調査時の「都道府県郡市町村順序一覧」に従った。
(ウ)抽出調査時点での対象者の抽出は、調査地点(調査区)の範囲(町・丁目・番地等の指定)内から、住民基本台帳で等間隔抽出法によって抽出した。

④抽出結果

抽出作業により得られた地点数は次のとおりである。

	地点数		地点数
富山市	47	小矢部市	4
高岡市	19	南砺市	6
射水市	10	舟橋村	1
魚津市	5	上市町	2
氷見市	6	立山町	3
滑川市	4	入善町	3
黒部市	4	朝日町	1
砺波市	5	計	120